

①開発コンセプト

1. 開発コンセプト

「表浜名湖 クールアイランド」
～カッコいい浜名湖の魅力が五感を刺激する感動空間！～

私たちは、弁天島海浜公園の再整備にあたり、浜名湖の魅力が詰まったエリアとして施設整備し、アメリカ人の憧れの地として有名な「マイアミビーチリゾート」のように、多くの人々に愛され、親しまれる空間として、訪れた人々の五感を刺激する感動空間とすることを目指します。

2. 施設整備方針

宿泊 リゾート感あふれるホテル棟の整備

インパウンド、FIT、サイクリスト、日本人観光客を対象としたお洒落なホテルを整備します。



公益 交流拠点となる公共公益的機能の導入・整備

商業施設内にツアーデスクを設け、コンシェルジェを配置し、浜名湖観光の案内を行います。サイクルステーション（レンタサイクル等）も併設します。



公益 スポーツ・イベント広場の整備

ビーチスポーツやイベントが開催できる広場を整備し、1年を通して楽しめる場を提供します。



商業 地域物産・特産品を活かした物販施設の整備

浜名湖特産品やオリジナル商品が詰まったショップを整備し、地域経済の振興に寄与



商業 浜名湖の食の魅力が感じられる飲食施設の整備

浜名湖の幸、山の幸を使ったメニューの提供、ファストフードやスイーツなど「食」を通して集客力の向上を図ります。



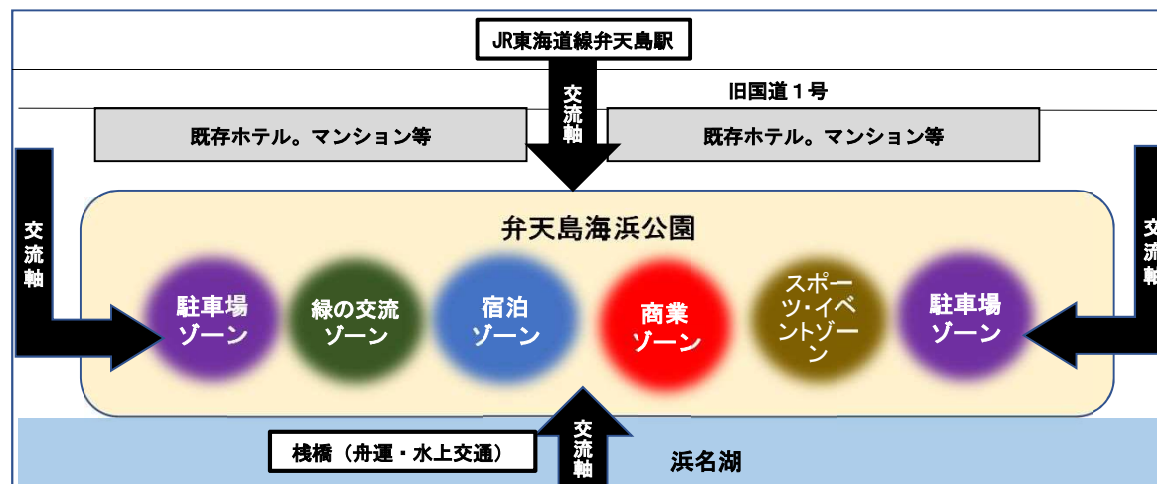
交通 水上交通拠点づくりとフリッジパーキングの導入

浜名湖の南北を結ぶ水上交通の拠点づくりに向け、新たな棧橋を整備。また、駐車場は周辺施設と連携できるフリッジパーキングとして利用しやすい環境を整備します。



3. 土地利用方針（ゾーニング計画）

- 東西に長い区域であるため、区域のエリア中心付近に施設配置し、東ゲート、西ゲートからのアクセシビリティに考慮した計画とします。
- 区域を駐車場ゾーン、スポーツ・イベントゾーン、ホテル棟、商業棟（物販・飲食）の2棟2ゾーンによる整備を行います。
- 施設高さは、区域北側に立地するホテルやマンションからの眺望を確保するため、10m以下に制限します。
- 区域の回遊性を確保するため、既存の歩道ゾーンを有効活用していきます。
- 区域全体に既存の休憩施設を活かしつつ、新たに施設を整備する区域にある休憩施設は移設し、憩いのエリアの確保に努めます。
- 既存の緑に加え、リゾート感を演出するため、植栽計画による緑化事業に取り組みます。



②施設断面図及び施設整備計画

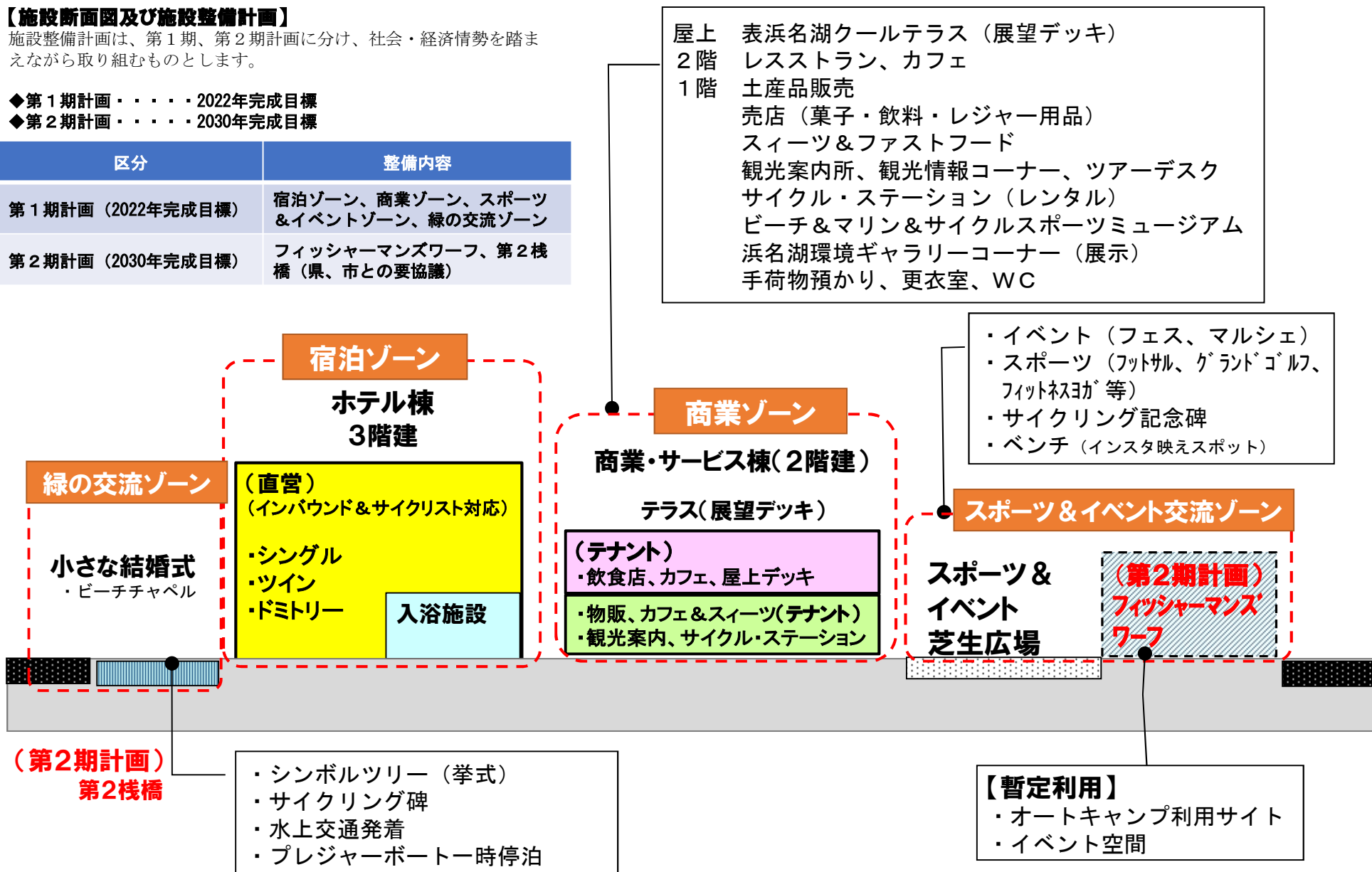
【施設断面図及び施設整備計画】

施設整備計画は、第1期、第2期計画に分け、社会・経済情勢を踏まえながら取り組むものとします。

◆第1期計画・・・・・・2022年完成目標

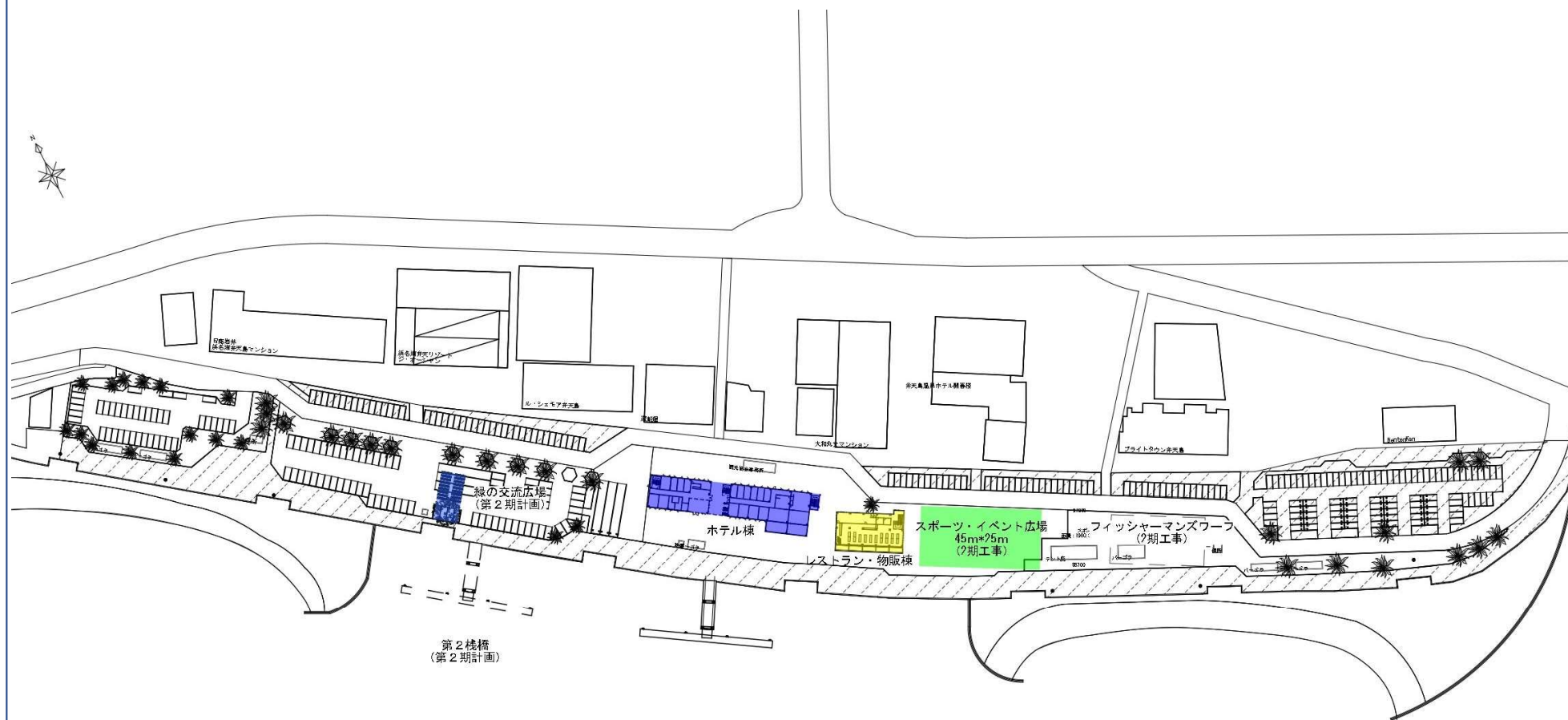
◆第2期計画・・・・・・2030年完成目標

区分	整備内容
第1期計画（2022年完成目標）	宿泊ゾーン、商業ゾーン、スポーツ &イベントゾーン、緑の交流ゾーン
第2期計画（2030年完成目標）	フィッシャーマンズワーフ、第2栈橋 （県、市との要協議）



③施設配置図

【施設配置図】



全体 配置図

④イメージパース-1

【イメージパース:全景】



⑤イメージパース-2

【イメージパース:東側からのイベント・スポーツ広場と商業、飲食施設】

